
本日の議事日程は次のとおりである。

令和8年和泉市議会第1回臨時会議事日程表（第1日）

（1月23日）

日程	種 別	番 号	件 名	摘 要
1			会議録署名議員の指名について	
2			会期の決定について	
3	議 案	1	令和7年度和泉市一般会計補正予算（第6号）	P. 2
4	議 案	2	令和7年度和泉市水道事業会計補正予算（第4号）	P. 13

本日の会議に付した事件

日程第1～日程第4まで

（午前10時00分開会）

- **山本秀明議長** おはようございます。議員の皆様には御出席いただきまして、誠にありがとうございます。

◎開会宣告

- **山本秀明議長** ただいまから令和8年第1回臨時会を開会いたします。
- ただいまの出席議員は、定足数に達しております。
- 9番・浜田千秋副議長、20番・末下広幸議員から欠席の届出があります。
- それでは、これより本日の会議を開きます。

◎市長挨拶

- **山本秀明議長** ここで、市長の挨拶を願います。
- はい、市長。
- （市長登壇、開会挨拶）
- **辻 宏康市長** 皆様、おはようございます。開会に当たりまして、一言御挨拶を申し上げます。

【速報版】 校正前原稿のため公式な記録ではありません。

ます。

このたび重点施策支援地方交付金を活用した市独自支援策等に関しまして、また衆議院の解散等に伴う選挙費用に関しまして、取り急ぎ御審議をいただきたい議案が出てまいりましたことから、本日ここに令和8年和泉市議会第1回臨時会をお願いさせていただきましたところ、急な招集にもかかわらず議員皆様方の御出席を賜り、ただいま議会が成立いたしました。心より厚くお礼を申し上げます。

さて、今回御提案申し上げます案件は、令和7年度和泉市一般会計補正予算（第6号）など議案2件でございます。内容等につきましては、別途御説明申し上げますので、何とぞよろしく御審議をいただき、御可決賜りますようお願い申し上げます。

以上、誠に簡単ではありますが、開会に当たりましての挨拶とさせていただきます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

○ 山本秀明議長 市長の挨拶が終わりました。

○

◎議事日程の報告

○ 山本秀明議長 本臨時会に出席報告のあった者の氏名並びに本日の議事日程は、お手元に御配付のとおりでありますので、よろしくお願いいたします。

○

◎会議録署名議員の指名について

○ 山本秀明議長 それでは、日程審議に入ります。

日程第1「会議録署名議員の指名について」を議題といたします。

本日の会議録署名議員には、10番・森 久往議員、16番・岡田 勉議員、以上2名の方を指名いたします。

○

◎会期の決定について

○ 山本秀明議長 日程第2「会期の決定について」を議題といたします。

お諮りいたします。本臨時会の会期は、さきの議会運営委員会の決定に基づき、本日1日としたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

御異議ないものと認めます。よって、本臨時会の会期は本日1日と決定いたします。

○

◎議案第1号 令和7年度和泉市一般会計補正予算（第6号）

◎議案第2号 令和7年度和泉市水道事業会計補正予算（第4号）

○ 山本秀明議長 日程第3、議案第1号「令和7年度和泉市一般会計補正予算（第6号）」及び日程第4、議案第2号「令和7年度和泉市水道事業会計補正予算（第4号）」の以上2件を一括議題といたします。

提案理由の説明を願います。

総務部長。

○ 土本修一総務部長 総務部長の土本です。

ただいま御上程いただきました議案第1号「令和7年度和泉市一般会計補正予算（第6号）」につきまして、その内容を御説明申し上げます。

今回の補正予算は、まず国において強い経済を実現する総合経済対策に関連する予算が令和7年12月16日に成立したことを受けまして、国から示されているエネルギー、食料品価格等の物価高騰の影響を受けた生活者等に対する支援策を早急に実施するため、関連経費を計上したものでございます。また、本年2月8日に予定されております衆議院の解散に伴う総選挙及び大阪府知事選挙について早急な対応を図る必要があることから、その関連経費を計上したものでございます。

それでは、議案書2ページをお願いいたします。

まず第1条でございますが、既定の歳入歳出予算の総額に13億3,910万円を追加し、総額を884億5,045万7,000円とするものでございまして、その内容は後ほど事項別明細書に基づき御説明いたします。

次に第2条は、繰越明許費の補正でございまして、4ページの「第2表 繰越明許費補正」に記載のお買い物割引チケット事業につきまして、翌年度へ繰り越して事業を行おうとするものでございます。

続きまして、事項別明細書に基づき歳出予算から御説明申し上げます。

6ページをお願いいたします。

総務費において、大阪府知事選挙の実施に要する経費といたしまして、合わせて5,850万6,000円を計上いたしました。また、衆議院議員総選挙の実施に要する経費といたしまして合わせて5,843万3,000円を計上いたしました。

7ページをお願いします。

衛生費の水道事業会計補助金において、水道料金の基本料金全額を令和8年4月から6か

【速報版】 校正前原稿のため公式な記録ではありません。

月間減額するため、システム改修費用への補助として水道料金減額事業補助金330万円を計上いたしました。

次に、商工費の商工振興事業において、お買い物割引チケット事業第8弾として市民1人当たり6,000円分の割引チケットを配付するため、郵送料として通信運搬費98万5,000円、お買い物割引チケット事務委託料1億1,987万6,000円、お買い物割引チケット換金負担金10億9,800万円、合わせて12億1,886万1,000円を計上いたしました。

続きまして、歳入予算でございます。ページ戻りまして、5ページをお願いします。

まず、国庫支出金において物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金12億2,216万1,000円を追加いたしました。次に、府支出金において、大阪府知事選挙委託金5,849万8,000円、衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査委託金5,842万5,000円を計上いたしました。また、諸収入において雇用保険料個人負担分1万6,000円を計上いたしました。

議案の説明は以上でございますが、参考といたしまして別途補足資料を添付しておりますので、御参照いただきますようお願いいたします。

以上、誠に簡単ではございますが、議案第1号「令和7年度和泉市一般会計補正予算（第6号）」の説明とさせていただきます。何とぞよろしく御審議の上、御可決賜りますようお願い申し上げます。

以上です。

- 山本秀明議長 近藤上下水道部長。
- 近藤真一上下水道部長 上下水道部長の近藤です。

ただいま御上程いただきました議案第2号「令和7年度和泉市水道事業会計補正予算（第4号）」につきまして、その内容を御説明申し上げます。

今回補正いたします内容につきましては、国において強い経済を実現する総合経済対策に関連する予算が令和7年12月16日に成立したことを受けまして、国から示されているエネルギー、食料品価格等の物価高騰の影響を受けた生活者等に対する支援として、水道料金の基本料金全額を6か月間減額するものでございまして、令和7年度はそれに向けた水道料金システムの改修を行うものでございます。

それでは、議案書に基づきまして御説明申し上げます。議案書13ページをお願いいたします。

第2条でございますが、令和7年度和泉市水道事業会計予算第3条に定めた収益的収入の予定額であります第1款水道事業収益の既決予定額に359万9,000円を増額し、35億2,290万

【速報版】 校正前原稿のため公式な記録ではありません。

2,000円に改めるものでございます。また同じく、予算第3条に定めた収益的支出の予定額であります第1款水道事業費用の既決予定額に330万円を増額し、34億6,580万6,000円に改めるものでございます。

第3条では、予算第9条に定めた一般会計からの補助金について728万円を1,058万円に改めるものでございます。

また、補正予算額の内訳の詳細につきましては、21ページから22ページの補正予算実施計画を御参照いただきますようお願いいたします。

議案の説明は以上でございますが、参考といたしまして別途補足資料を添付しておりますので、御参照いただきますようお願いいたします。

以上、誠に簡単ではございますが、議案第2号「令和7年度和泉市水道事業会計補正予算（第4号）」の説明とさせていただきます。何とぞよろしく御審議の上、御可決賜りますようお願い申し上げます。

以上です。

○ **山本秀明議長** 説明が終わりました。

お諮りいたします。本各件については委員会付託を省略し、これより質疑を行いたいと思っておりますが、これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

御異議ないものと認め、これより質疑に入ります。

質疑の発言はありませんか。

阿部議員。

○ **14番 阿部 博議員** ありがとうございます。公明党の阿部です。

私ども公明党会派は、国の補正予算可決に伴う重点支援地方交付金の活用について、辻市長に対し要望書を提出させていただきました。その要望に基づき、今回お買い物割引チケット事業及び水道料金減額が実施されることになり、辻市長をはじめ理事者の皆様の御尽力に感謝申し上げます。ありがとうございました。

そこで、和泉市お買い物割引チケット事業について、3点お伺いをさせていただきます。

改めてではありますが、和泉市お買い物割引チケット事業の事業概要についてお伺いいたします。

○ **山本秀明議長** 環境産業部長。

○ **山崎光一環境産業部長** 環境産業部長の山崎です。

【速報版】 校正前原稿のため公式な記録ではありません。

割引チケットの配付対象者は、令和8年4月1日現在、住民基本台帳に記載されてる市民で、今回積算上は18万3,000人としております。市民1人あたりに配付する割引チケットの額は6,000円で、利用方法はこれまでと同様に税込み1,000円ごとに割引チケット1枚500円が使用できます。配付方法は、令和8年5月中旬から7月下旬の間に各世帯別にゆうパックで送付いたします。使用期間は、割引チケット到着日から令和8年11月30日までで、利用対象店舗は市内の登録申請を行った事業所または店舗となります。

以上です。

○ 山本秀明議長 阿部議員。

○ 14番 阿部 博議員 ありがとうございます。

事業概要については、説明をしていただきました。次に、割引チケット事業は過去の実施回数、直近3回の実績についての御説明をお願いいたします。

○ 山本秀明議長 環境産業部長。

○ 山崎光一環境産業部長 環境産業部長の山崎です。

お買い物割引チケット事業につきましては、令和2年度から令和7年度まで計7回実施しております。そのうち直近の3回につきましては、第5弾として市民1人当たり1,500円分の割引チケットを配付し、参加店舗数は701店舗、利用率は94.6%で換金額は2億6,244万7,000円となっております。次に、第6弾につきましては、市民1人当たり2,500円分の割引チケットを配付いたしまして、参加店舗数は676店舗、利用率は96.5%で、換金額は4億4,364万8,000円となっております。最後に、本年度実施いたしました第7弾につきましては、ただいま決算見込みとなりますが、市民1人当たり2,500円分の割引チケットを配付いたしまして、参加店舗数は653店舗、利用率は95.2%で、換金額は4億3,785万7,000円となっております。

以上です。

○ 山本秀明議長 阿部議員。

○ 14番 阿部 博議員 ありがとうございます。実施回数及び実績について分かりました。

今回臨時議会を開催し、補正予算を上程したということで、緊急性を考えた対応だと思えます。配付開始が5月中旬からということですが、せっかく臨時議会まで開催したのですから、配付時期をもう少し早くできないものかお伺いいたします。

○ 山本秀明議長 環境産業部長。

○ 山崎光一環境産業部長 環境産業部長の山崎です。

【速報版】 校正前原稿のため公式な記録ではありません。

今回の事業費につきましては、令和7年度の補正予算となっておりますが、これを繰り越し、事業実施を令和8年度としております。そのため、令和8年4月1日現在、住民基本台帳に記載されてる市民を対象としておりまして、対象者のリスト化や封入、封緘などの配送処理など過去の状況と実績などを勘案し、5月中旬の発送開始を予定しております。

本補正予算を御可決いただきました後、速やかに和泉商工会議所をはじめ、印刷事業者等とも調整し、できる限り早い配付をめざしてまいりたいと考えております。

以上です。

- 山本秀明議長 阿部議員。
- 14番 阿部 博議員 最後に意見を申します。

このお買い物チケットにつきましては、説明をお聞きしている中で、他市で行っているデジタル商品券や、紙とデジタルのハイブリット方式などの比較もされており、その中でも事務比率も大きく変わらなく、かつ回数も重ねてどの世代の市民の方にもなじみのある手法を選ばれているものであり、その結果が利用率95%を超えており、幅広い市民が活用できる事業だと思います。

ただ、紙媒体での配付ということで、配付期間が必要となり、市民の手元に届くのは遅くなってしまうので、一日でも早く市民の皆様の手元に届くように対応をお願いし、質疑を終わります。ありがとうございました。

- 山本秀明議長 他に質疑の発言はありませんか。

坂本議員。

- 5番 坂本健治議員 5番・明政会の坂本です。お買い物チケットについてと、選挙の費用についての2点をお伺いいたします。

まず初めに、お買い物割引チケットについてお伺いいたします。さきの質疑で、答弁が重複する部分もあろうかと思いますが、流れの問題もございますので、同じような答弁、もう一度お願い申し上げます。

国においては高市政権の下、物価高騰の対応を重点課題の一つとして位置づけ、強い経済を実現するための総合経済対策として、去年の12月16日に補正予算が成立いたしました。その中で処置された重点支援地方交付金は、国全体で約2兆円規模となっており、和泉市には去年度の3倍を超える約16億2,000万円が交付されることとなっております。

物価高騰は、エネルギー価格の上昇や食品価格をはじめ、市民生活のあらゆる場面に影響を及ぼしており、特定の世帯に限らず全ての市民、業者に幅広く影響が及んでおります。ま

【速報版】校正前原稿のため公式な記録ではありません。

た、こうした認識の下、明政会としては重点支援地方交付金を活用し、所得制限を設けず幅広い市民に実感を持っていただき、経済支援を講じるべきと考えております。これまでもそういったことを強く要望してまいりました。

そこで、今回和泉市が国の物価高騰対策として交付される重点支援地方交付金を活用して取り組む事業内容やその基本的な考え方について、今回臨時議会で提案されている事業に限らず、今後想定される活用の方向性も含めて、現時点の市の考えをお聞かせください。

○ **山本秀明議長** 市長公室長。

○ **前田正和市長公室長** 市長公室長の前田です。

まず、交付金の活用方針として、物価高は全ての市民、事業者に影響があることから、幅広く支援ができる施策を実施することとし、国が示す推奨メニューを参考にお買い物割引チケット事業第8弾と、水道料金の基本料金減額の支援を行いたいと考えています。

また、令和8年度当初予算で予定しているものとして、小学校給食の国・府補助額との差額や中学校給食の全学年の値上げ抑制の財源として活用するほか、防犯灯補助金拡充相当額など他の既存事業に財源充当して交付金を活用したいと考えています。

以上です。

○ **山本秀明議長** 坂本議員。

○ **5番 坂本健治議員** ありがとうございます。

今回交付される約16億円という規模は非常に大きく、市は国の物価高騰対策に基づき、所得に関係なく全市民を対象とした支援策としており、お買い物割引チケット第8弾及び水道料金減額に関わるシステム改修費を予算計上しています。

一方、去年度は、住民税非課税世帯に対して1世帯当たり3万円を給付するなど非課税世帯を対象とした支援策が実施されましたが、今年度については非課税世帯を対象とした事業はあるのかお伺いいたします。

○ **山本秀明議長** 市長公室長。

○ **前田正和市長公室長** 市長公室長の前田です。

昨年度の国の補正予算に伴うものとして、住民税非課税世帯支援給付金がありまして、住民税非課税世帯を対象に1世帯当たり3万円を、また18歳以下の子ども1人当たり2万円を加算して給付する事業がありました。今年度の国の補正予算に伴うものとしては、重点支援地方交付金で実施する事業のほか、さきの令和7年第4回定例会において補正予算を御可決いただきました、子ども1人当たり2万円を給付する物価高対応子育て応援手当があります

が、非課税世帯を対象にしたものではありません。

以上です。

○ **山本秀明議長** 坂本議員。

○ **5番 坂本健治議員** ありがとうございます。

今年度は、非課税世帯を対象とした支援策は実施しないというような答弁でございました。前から納税者の中にも、非課税よりも少し収入が多いためだけで、その壁の少し上の納税者の方々は、大変苦しい生活の中でこの物価高騰を耐え忍んでいただいております。

そういう世帯にはやはり手厚い、公平な納税の観点から納税してよかったと思っていただけるような、そういった政策に僕はしていくべきだというふうに考えておりましたので、以前からもその所得制限撤廃を強く要望してきたわけでございますけれども、この物価高騰対策においても幅広い層が支援されるということが、今答弁でもあったと思うんです。

そこで、今回和泉市に交付される重点支援地方交付金は去年と比べて3倍以上の規模となっておりますが、制度の仕組みや活用にあたって去年度の交付金と異なる点があるか伺いたします。

○ **山本秀明議長** 市長公室長。

○ **前田正和市長公室長** 市長公室長の前田です。

昨年の交付金との主な変更点は、食料品の物価高支援の特別加算として1人当たり3,000円の加算があること、また国が示す推奨メニューの一つに水道料金の減額が盛り込まれたことのほか、市が事業を実施した際に、国の重点支援地方交付金を活用していることをホームページやリーフレットに明記することなどが追加されております。

以上です。

○ **山本秀明議長** 坂本議員。

○ **5番 坂本健治議員** 今回の重点支援地方交付金では、高市政権の物価高騰対策の一環として、特に生活者の食品価格の高騰に対する支援を手厚くするため、1人当たり3,000円分の食料品に関わる特別加算が設けられております。これは言うまでもなく、本当に今物価高騰が進んでいる中で、市民の、国民の方々に実感していただけるために行われた処置でございまして、和泉市では交付額約16億2,000万円のうち約6億3,000万円がこの特別加算分として交付されます。また、市が交付金の活用を実施している事業については、国の経済対策によるものであることを市民に分かりやすく周知することが、新たに求められております。

これはなぜ求められたかといいますと、やはり国の支援策が、これが国が支援してるんだ

【速報版】 校正前原稿のため公式な記録ではありません。

ということがなかなか分かりづらい、そして国は何もやっていただけないというような報道もありました。そういった中で、やはりきちんとその予算分はどこが負担をしていて、どういうふうな制度の中でこういった事業が実施されてるかを明確にすることは、私は大切なことだと考えております。

こうした点を踏まえ、市民に十分な周知を要望した上で、水道料金の減額についてもお伺いいたします。

今回補正予算額では、水道料金の減額に係るシステム改修費として約330万円が計上され、減額そのものについては令和8年度当初予算で約2億8,000万円が予定されています。水道料金の基本料金を6か月間全額減額するということですが、一般的な家庭において基本料金は幾らで、どの程度の負担軽減につながるかお伺いいたします。

○ **山本秀明議長** 上下水道部長。

○ **近藤真一上下水道部長** 上下水道部長の近藤です。

水道料金の基本料金は、水道メーターの口径や使用用途によって異なりますが、一般的な家庭の場合はほとんどが25ミリ以下の水道メーターを使用しており、その基本料金は一月550円です。今回は6か月間の減額をいたしますので、1世帯当たり3,300円の減額となります。

以上です。

○ **山本秀明議長** 坂本議員。

○ **5番 坂本健治議員** 和泉市のお買い物割引チケット事業は今回第8弾となり、過去の実績を見ても使用率が非常に高く、多くの市民がありがたいというような人気の政策でございますけれども、国の物価高騰対策の趣旨を踏まえ、所得制限を設けず全世帯を対象とした経済支援策として実施されることについては、本当にありがたいと評価しております。

その上で、今回の第8弾では配付方法がこれまでの普通郵便から、先ほどの答弁でもありましたようにゆうパックに変更されたと聞いておりますが、その理由についてお伺いいたします。

あわせて、これが非常に大事なところではございますが、事業に要する事務費について第7弾と第8弾ではどの程度の違いがあるのかもお聞かせください。

○ **山本秀明議長** 環境産業部長。

○ **山崎光一環境産業部長** 環境産業部長の山崎です。

ゆうパックに変更した理由といたしましては、今回の配付では1人当たり6,000円のお買

【速報版】 校正前原稿のため公式な記録ではありません。

い物割引チケットを配付することとなっております、過去最も高額でありました1人当たり3,000円の際の倍となり、これまでも増して盗難のリスクが高まることから、普通郵便によるポストへの投函ではなく、個別に配達員が市民と対面で受け渡しし、受領印等を頂戴するものでございまして、商品券などのいわゆる金券を配付するのと同様の配付方法がより適切であると判断したものでございます。

次に、事業にかかる事務費ですが、第7弾では決算見込みとなりますが、割引チケット負担金4億3,785万7,000円、事務費4,834万2,000円で事務比率は9.99%でございまして、今回の第8弾で、これは予算額になりますが、チケット負担金10億9,800万円、事務費1億2,086万1,000円で事務比率は9.92%を予定しております。

以上です。

○ 山本秀明議長 坂本議員。

○ 5番 坂本健治議員 ありがとうございます。

意見を申し上げます。今回のこの重点支援地方交付金は、高市政権が進める物価高騰対策として本当に緊急を要する部分に対して、一日も早く物価高騰対策に対して国民の皆様届けられるような政策をしていただきたいということで、国のほうも臨時国会の中で予算を決定したところでございまして、そういったところに地方に財源を配分したものであって、その目的は、やはり今も言ったように市民の軽減を一刻も早く軽減することです。

その中で、このお買い物事業についてはゆうパックに変更すること、盗難防止や確実な受領といった点で配慮して判断したというところに対しては一定理解は示すんですけども、先ほどの公明党さんの質疑でもありましたようにやはり時期の問題であったりとか、一例を挙げますと、貝塚市は電子ポイントで配るということですので、来年度、多分当初4月から配れる前に、今年度で配れる可能性があるというふうにお伺いしております。そういったところで、泉州地域、近い近隣のところはそういったお買い物チケットと一緒に用途の政策が、もしかすると2月中旬から3月に実感できる市もあれば、この和泉市のように7月の終わりぐらいまでもらう人がずれ込むと、最終的にそれぐらいになるというふうな答弁があったかと思しますので、その辺のやはり時期のずれが大変多くの不満を抱く結果になると本末転倒でございます。

こういったことも、今回いろいろ考えていただいた中で行っているということは十分理解しておりますので、今後やはりこういったことがあるときには、一日も早い配付方法を検討していく、そのためのシステム費用、今事務費を聞きましたけれども、例えば電子でやる場

【速報版】 校正前原稿のため公式な記録ではありません。

合、ゆうパックよりも安くなると、私の概算でございますけれども、約半分ぐらい、約5,000万円ぐらいの部分で全世帯に送れる可能性があるということは、5,000万円予算が浮いてくるんです。その分をこのお買い物チケット等に増額できる、今回給食も増額分補助するというふうな話を聞いておりますけれども、これは例で4,000万円ぐらいの費用だったように思っております。

ということは、基本的に5,000万円あればそういった事業をもう一つ増やすことができるので、そういったところも配慮しながら、今回のことを決して正解ではなく、今後、事業展開を検討した中で、迅速に配付できる方法はないのかということ进行研究していただきますことを要望して、この質疑は終わります。

次に、衆議院議員総選挙及び大阪府知事選挙に関わる補正予算についてお伺いたします。

まず、今回同時期に実施される衆議院議員総選挙と大阪府知事選挙について、それぞれの公示日、告示日、投票日を含めた今後の具体的な日程について教えていただけますか。

○ **山本秀明議長** 行政委員会総合事務局長。

○ **森 博紀行政委員会総合事務局長** 行政委員会総合事務局長の森です。

衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査の投票日につきましては、本日衆議院が解散された後、閣議決定の予定ですが、1月27日公示日、2月8日投票日と見込まれております。

また、大阪府知事選挙については、衆議院議員総選挙と同日投票日とするため、1月22日告示日、2月8日投票日となっております。

以上です。

○ **山本秀明議長** 坂本議員。

○ **5番 坂本健治議員** ありがとうございます。

今回の選挙は、戦後最短とも言われる非常に厳しい日程で実施されており、現場で選挙事務を担う和泉市選挙管理委員会においては通常以上の負担があり、本当に残業して遅くまで作業していただいているというところで、公正・公平な選挙を行うために一生懸命やっただいしていることに対しては、本当に感謝を申し上げます。

そうした中で、現在のこの入場整理券の現状について、準備状況について、どのような進捗となっているのかお聞かせください。

○ **山本秀明議長** 行政委員会総合事務局長。

○ **森 博紀行政委員会総合事務局長** 行政委員会総合事務局長の森です。

【速報版】 校正前原稿のため公式な記録ではありません。

入場整理券につきましては、昨日の大阪府知事選挙告示日には間に合わず、現在も準備を進めているところで、予定としましては1月末に郵便局に持ち込み、順次各選挙人へお届けするスケジュールで印刷業者と調整を行っているところでございます。

以上です。

○ 山本秀明議長 坂本議員。

○ 5番 坂本健治議員 ありがとうございます。

入場整理券の郵送が、期日前投票の開始期間に間に合わないということですが、期日前投票自体はいつから開始されるのか、また入場整理券が手元に届いていない選挙人に対して、和泉市選挙管理委員会としてどのような周知、対応を行っていくのかお答えください。

○ 山本秀明議長 行政委員会総合事務局長。

○ 森 博紀行政委員会総合事務局長 行政委員会総合事務局長の森です。

期日前投票につきましては、大阪府知事選挙が本日1月23日から、また衆議院選挙が1月28日からとなります。期日前投票開始に入場整理券の郵送が間に合わないことにより、お問合せも多数寄せられることが予想されることから、現在ホームページ、公式LINEで周知を行っているところです。

以上です。

○ 山本秀明議長 坂本議員。

○ 5番 坂本健治議員 ありがとうございます。

次に、ポスターの掲示の設置についてお伺いいたします。

衆議院議員選挙及び大阪府知事選挙それぞれについて、現時点でポスター掲示の場所が掲示されていないところが多くあるというふうに思うんですけども、その状況についてお聞かせください。

○ 山本秀明議長 行政委員会総合事務局長。

○ 森 博紀行政委員会総合事務局長 行政委員会総合事務局長の森です。

衆議院議員小選挙区のポスター掲示場については、公示日前に設置を完了する予定となっております。しかしながら、大阪府知事選挙のポスター掲示場については告示日までには間に合っておらず、現在も委託業者と調整を進めているところでございます。

以上です。

○ 山本秀明議長 坂本議員。

○ 5番 坂本健治議員 私も議員になって14年になりますけれども、いろいろな選挙を手伝

【速報版】校正前原稿のため公式な記録ではありません。

わせていただきました。そんな中で掲示板が間に合わないと、災害とか非常事態以外のところに対して間に合わないということは経験したことがないので想像もできないんですけども、そこでもう一度伺いいたします。大阪府の知事選挙のポスター掲示場については、告示日までに設置が完了しないというような今の答弁でしたけれども、現在の調整状況と、言える範囲で結構ですので設置完了の目安について、どのぐらいを予定しているのかお聞かせください。

○ **山本秀明議長** 行政委員会総合事務局長。

○ **森 博紀行政委員会総合事務局長** 行政委員会総合事務局長の森です。

現状の委託業者との打合せでは、1月30日から設置を開始し、2月初めに完了する見込みとなっております。今後も調整を続け、可能な限り早期に設置できるよう努めてまいります。

○ **山本秀明議長** 坂本議員。

○ **5番 坂本健治議員** ありがとうございます。

すごく違和感がある問題だというふうに思います。今、知事選挙に立候補されてる方々の知名度等もあるというふうに思うんですけども、こういった方が立候補しているのかという、一番市民さんや国民が知るチャンスがあるものというのが、この公営掲示板だというふうに私は認識をしておりますけれども、昨日から知事選は行われてますよね。そして、約2週間近く掲示板がない状態で、ポスターも貼れない状態で選挙が進む、そして期日前投票も、これは期日前投票は券がなくても期日前投票できるというようなところでございましたので、投票は行けるんだというふうに思いますけれども、じゃそれは何を、知事選なんで基本的に能勢町から岬町まであるんで選挙カーもそんなに見ないと思うんで、そういった中で不思議だなというふうに思います。

それでは、ちょっと観点を変えて聞きます。市議会議員選挙において配付される候補者のしおりでは、選挙用ポスターの掲示時期についてどのように掲載されているか、制度上の確認としてお答えください。

○ **山本秀明議長** 行政委員会総合事務局長。

○ **森 博紀行政委員会総合事務局長** 行政委員会総合事務局長の森です。

市議会議員選挙の候補者のしおりでは、「選挙運動用ポスターは立候補の届出が受理された以後に、立候補届出番号と同一の番号を付した区画内に貼付することができます」と記載しております。

以上です。

【速報版】 校正前原稿のため公式な記録ではありません。

○ 山本秀明議長 坂本議員。

○ 5番 坂本健治議員 最後にお伺いいたします。

今の答弁をずっと聞いていますと、そもそも今回の大阪府知事選挙において、選挙事務自体の管理する責任者というのはどこにあるのか、明確にお答えいただけますか。

○ 山本秀明議長 行政委員会総合事務局長。

○ 森 博紀行政委員会総合事務局長 行政委員会総合事務局長の森です。

大阪府知事選挙の事務執行管理者は、大阪府選挙管理委員会でございます。

以上です。

○ 山本秀明議長 坂本議員。

○ 5番 坂本健治議員 多分この知事選挙においては、大阪府選挙管理委員会はプロですから、逆に公正な選挙を取り締まる側ですので、全てのことを熟知しているその団体が、掲示板が設置できないという日にちを設定したことは本当に遺憾だというふうに、私は怒りすら覚えます。そういったことで、市民さんが公平・公正な選挙ができるのかと言いたいけれども、和泉市選挙管理委員会はその下請ではないですけれども、その日にちであったりもろもろに対して本当に対応するしかない。そして寝ずの準備をしていただいて、少しでも早くその掲示板を設置していこうというふうな配慮をしていただいていることに対しては、本当に理解してるんですよ。

ですが今も言ったように、投票券がない部分でどうしようというようなところで、やっぱり問合せも今回は数多くあるというふうなことも想定できますし、もちろんホームページやLINEによる周知はしてますけれども、混乱を招くことは、これはもう想定するに値するというふうに思います。

そして、一方で大阪府の選挙管理委員会の告示期間に当たってポスターが掲示できないということは、今、候補者はポスターを貼りたくても貼られへんわけですもんね。そういったことに対して、公正・公平をうたう選挙、民主主義の根幹である選挙ということをあまりにも軽んじているように私は思いますので、そういった部分も踏まえて大阪府選挙管理委員会に、こちらとしても抗議をやるなり、やはり和泉市の選挙管理委員会がどれだけこういったことをやられたことによって大変な思いをしてるかということ、やっぱりちょっと抗議していったほうがいいんじゃないのかなというふうに思います。

最後になりますけれども、そういった中をやった中で選挙の結果は別として、ばたばたしているからといってミスのないような、なるべくその中でも公平な、大変だと思いますけど、

やっていただきたいことを申し上げ、私の質疑を終わります。ありがとうございました。

○ **山本秀明議長** 他に質疑の発言はございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

他にないものと認め、質疑を終了いたします。

これより討論を行います。

討論の発言はありますか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

別にないものと認め、討論を終了いたします。

これより採決をいたします。

本各件を原案のとおり可決することに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

御異議ないものと認めます。よって、議案第1号及び議案第2号は原案のとおり可決されました。

○

○ **山本秀明議長** 以上で本日の議事日程は全て終了いたしました。

お諮りいたします。本臨時会はこれをもって閉会したいと思います。これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

御異議ないものと認めます。

それでは、閉会に当たりまして市長の挨拶を願います。

はい、市長。

○

(市長登壇、閉会挨拶)

○ **辻 宏康市長** 閉会に当たりまして、一言御挨拶を申し上げます。

令和8年和泉市議会第1回臨時会をお願い申し上げ、議案を御提案申し上げましたところ、議員皆様方には慎重な御審議をいただき、御可決賜りましたことを心から厚くお礼申し上げます。誠にありがとうございました。

本臨時会を通じまして議員皆様方からいただきました御意見、御要望につきましては、十分その趣旨を尊重させていただき、今後の市政運営に取り組んでまいりたいと存じます。今後とも御指導よろしくお願い申し上げます。

【速報版】 校正前原稿のため公式な記録ではありません。

以上、誠に簡単ではございますが、閉会に当たりましての挨拶とさせていただきます。誠にありがとうございました。

○

◎閉会宣告

(議長閉会挨拶)

○ 山本秀明議長 閉会に当たりまして、一言御礼申し上げます。

議員各位には、臨時会の開催に当たり、急な開催にもかかわらず、付議された議案に対しまして慎重なる御審議を賜り、誠にありがとうございました。

また、令和8年第1回定例会も間近に迫っておりますことから、議員各位には御苦勞をおかけいたしますが、議事運営に格段の御協力をお願い申し上げます。

理事者の皆様におかれましては、本日可決された案件は物価高騰に苦しむ市民生活に直結するものでありますことから、予算執行に向けて迅速な御対応をしていただけるようよろしくお願いいたします。

それでは、これもちまして令和8年第1回臨時会を閉会いたします。どうもありがとうございました。

(午前10時42分閉会)

○

会議のてんまつを記載し、その相違ないことを証するためにここに署名する。

和泉市議会議長 山本秀明

同署名議員 森久往

同署名議員 岡田勉